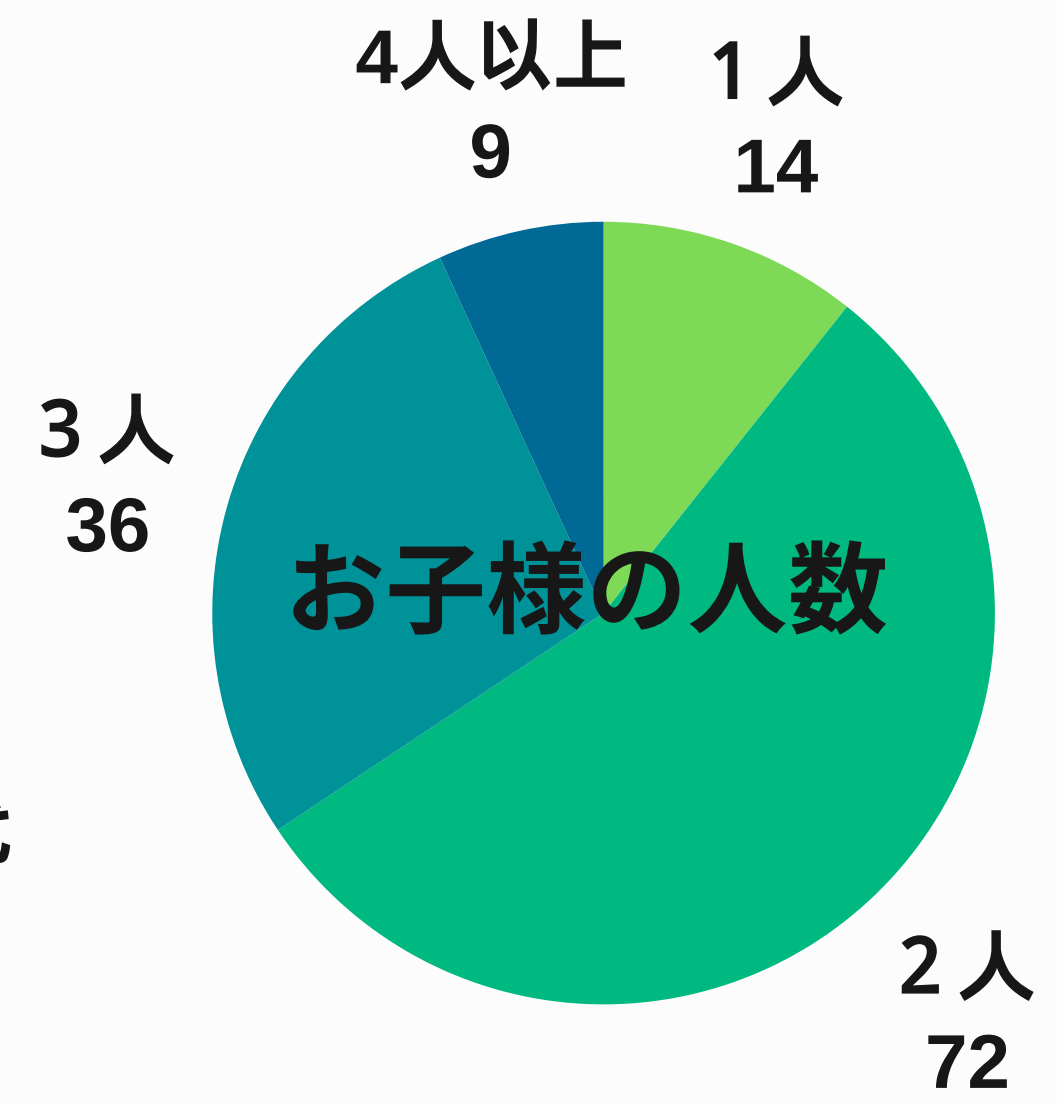
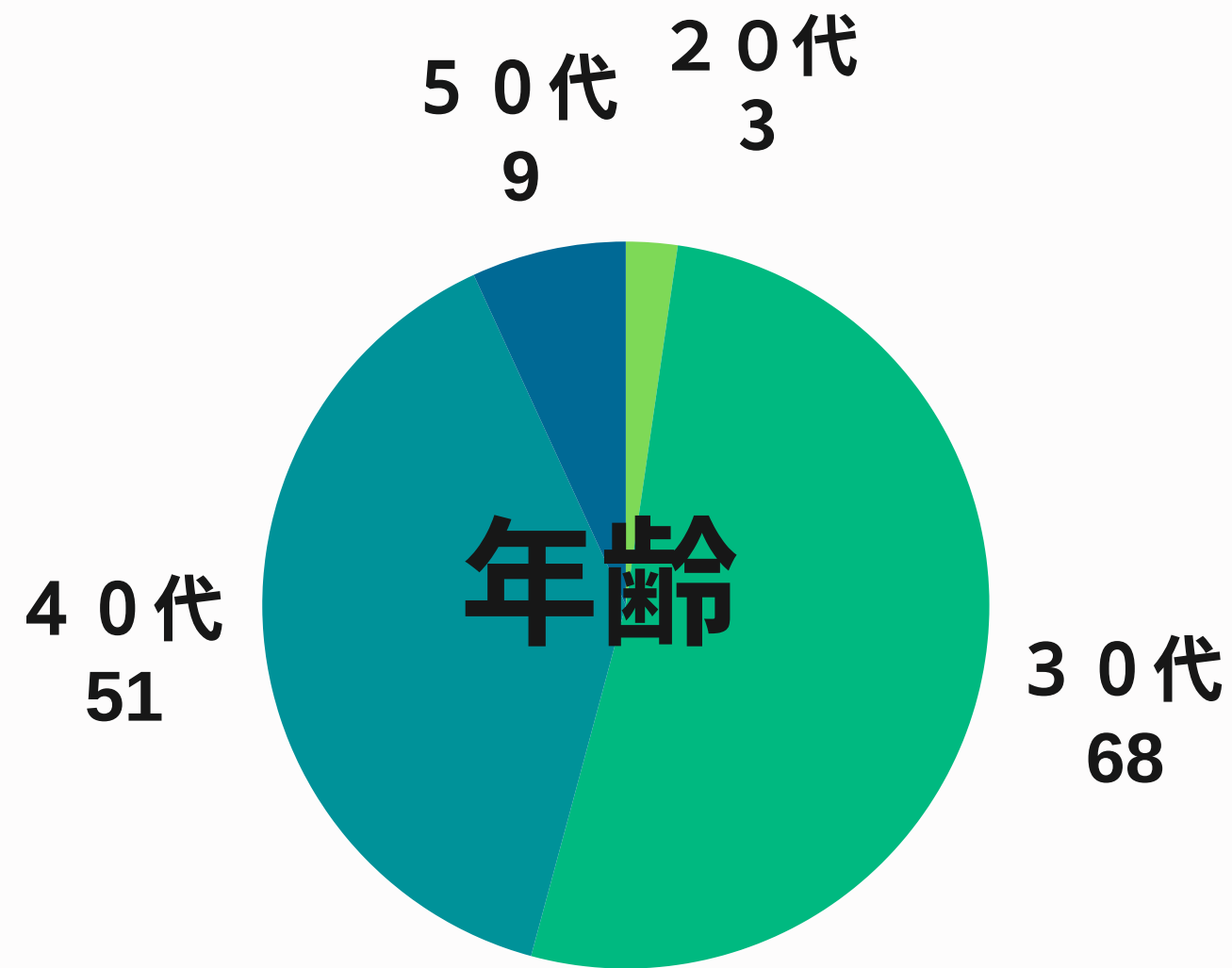
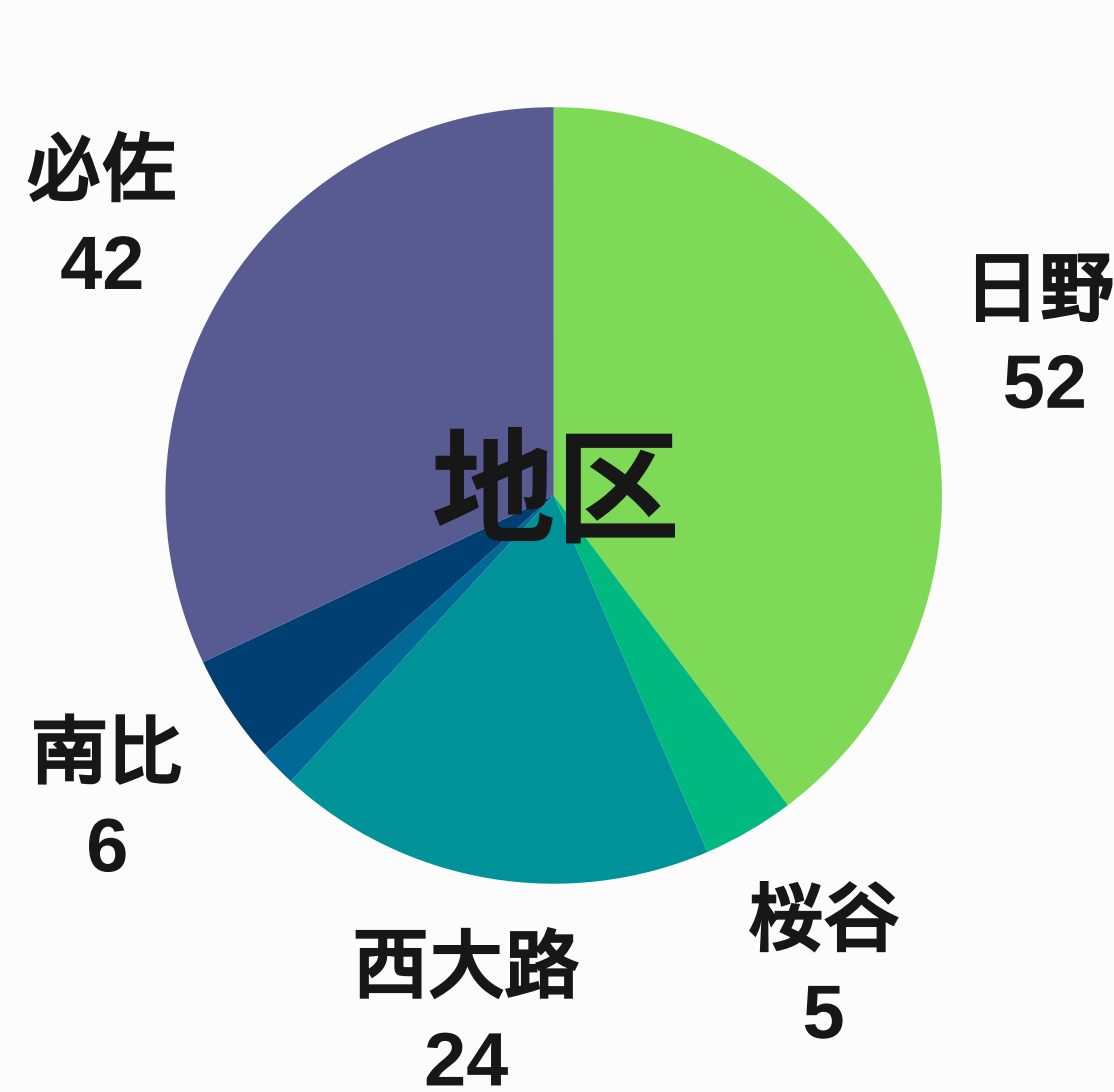
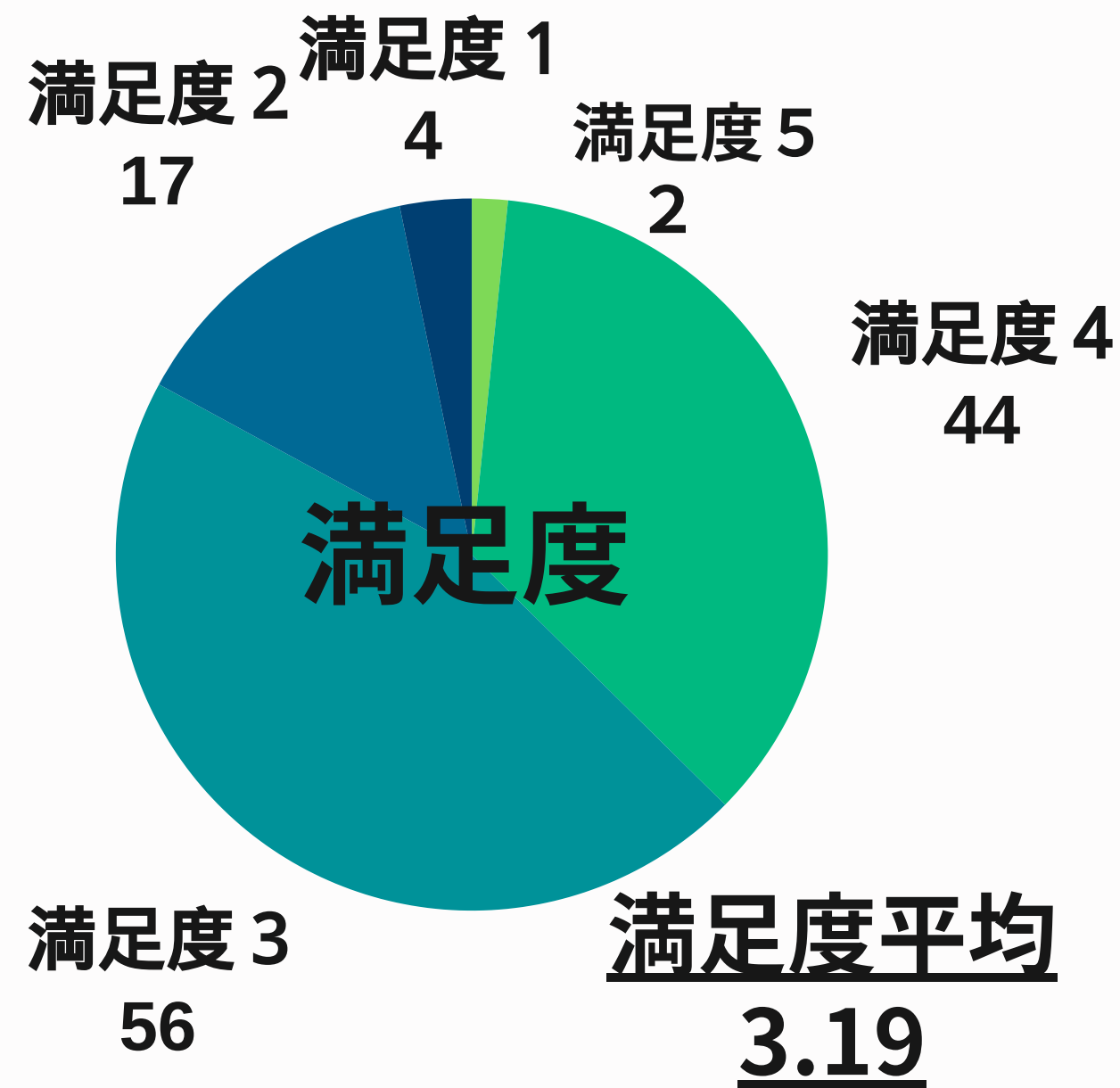
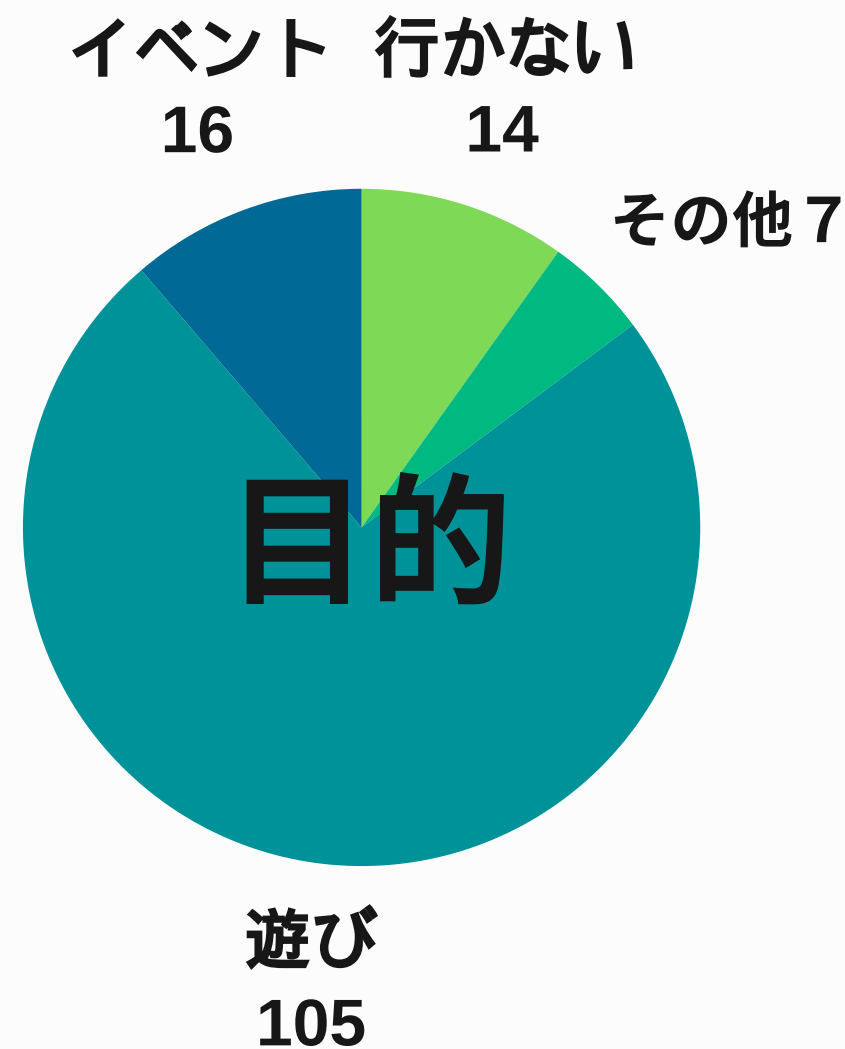
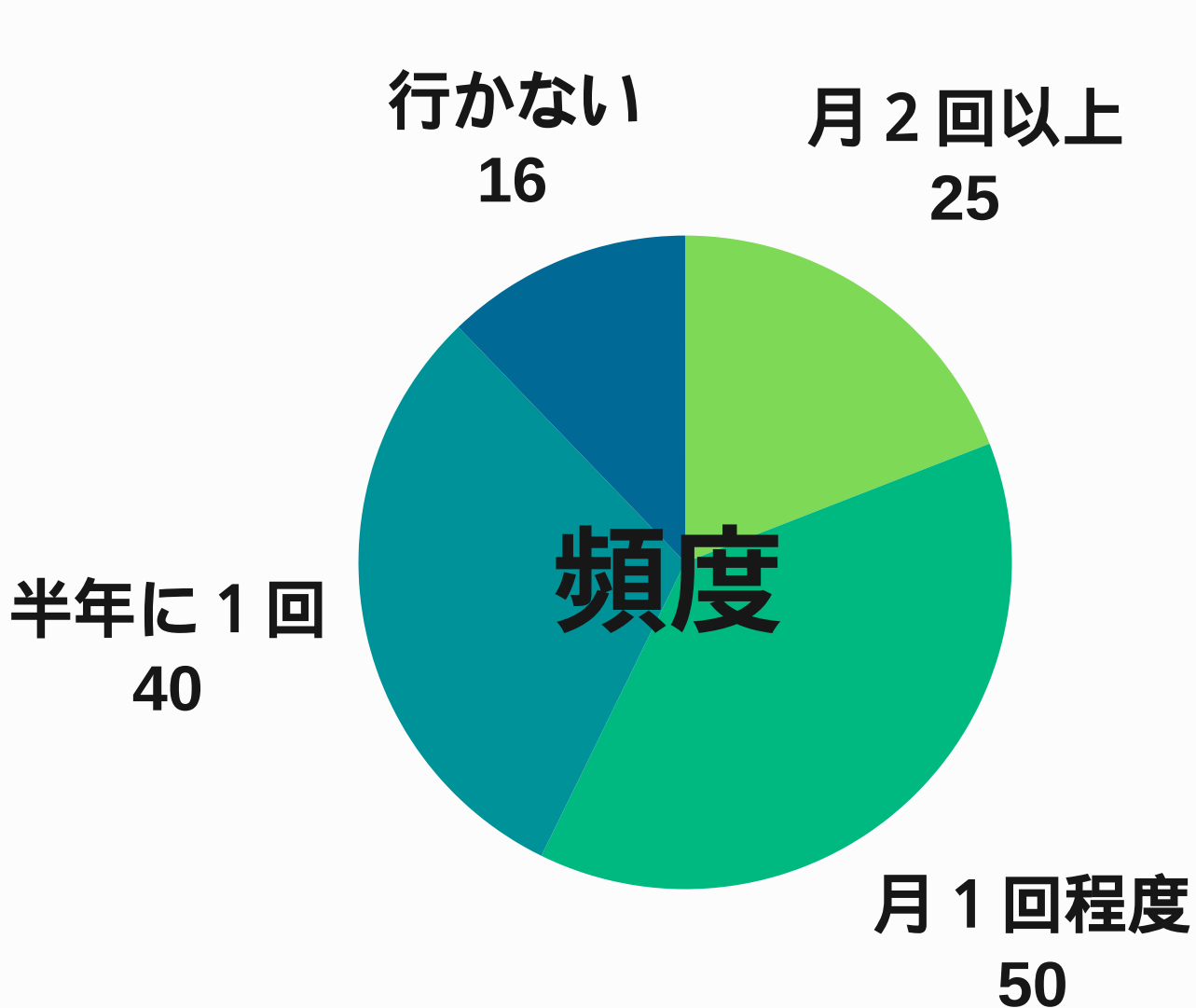


松尾公園に関するアンケート概要

- 期間 : 5月27日(火)～6月1日(日)
- 対象 : 0～15歳の子どもを持つ町内在住20～50代の男女
- 回答数 : 131名(女性98名、男性33名)
- 項目 : ①松尾公園に行く頻度/月
- ②公園満足度(1～5段階、3を基準とする)とその理由
- ③公園南側の池整備について
- ④松尾公園全体への意見、改善点や要望など

令和7年6月定例会議
福永晃仁議員 配布資料1－1





満足度の理由（優位性と劣位性）

- ・ 遊具が充実している
- ・ きれい、芝生が良い
- ・ ちょうど良い広さ、多世代で遊べる
- ・ 四季を感じられ自然がある
- ・ 子どもの友達や親、知り合いに会える
- ・ 今の子どもの遊びの内容とマッチしている
- ・ 近くに図書館や子育て施設がある

- ・ 幼児でも大型遊具で遊びたがるため危険
- ・ 池が汚い、柵などが無い
- ・ 石畳や側溝など遊具以外の整備不足
- ・ 近くに国道などがあり危険
- ・ トイレ、自販機周辺の高低差などが危険
- ・ 休日は人が多くなり混雑しており利用しづらい
- ・ 日陰が少ない、休憩場の不足

公園南側の池整備について

令和7年6月定例会議
福永晃仁議員 配布資料1-3

①小型で数か所、地面から噴水が出る（ポップジェット）が良い

- ・清潔に保てるなら池が良いが管理が難しく不衛生なのでポップジェットが良い
- ・監視する人がいないと池は危険なので
- ・夏場に少しでも水遊びできるとありがたいから

②現状通りの日本庭園風で良い

- ・現状のままポップジェットも取り入れると和も感じられ雰囲気ができる
- ・少しだけ形状を変えて子どもが足をつける程度の箇所があれば良い

③大型のじゃぶじゃぶ池が良い

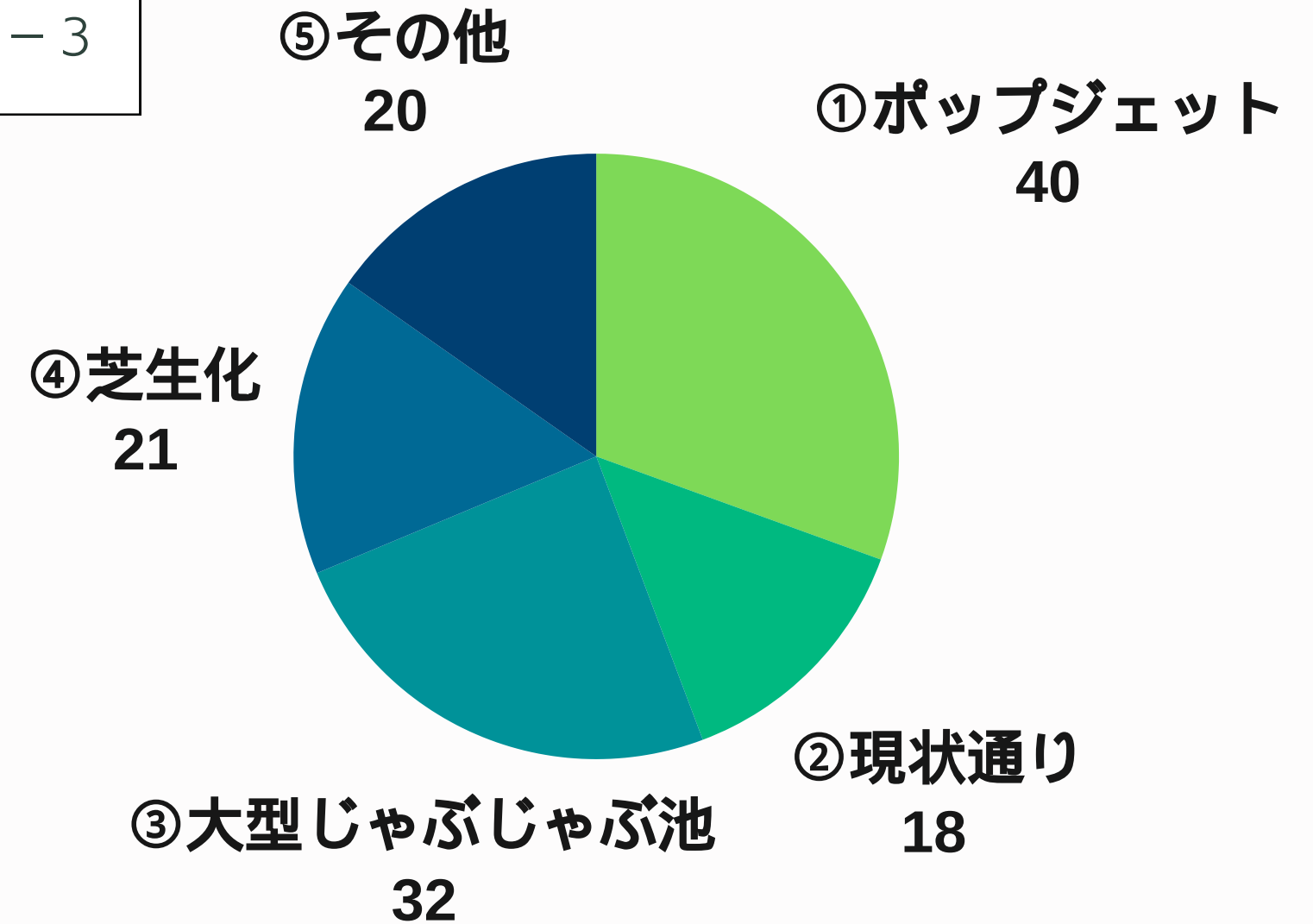
- ・気軽に行ける松尾公園にあるとすごく行きやすい
- ・継続管理とメンテナンスができるならという前提だが魅力的に思える

④池を無くして芝生化する方が良い

- ・現状の池も含めて水辺の管理は現実的に難しそうと感じるので
- ・大型遊具設置後、人がさらに多くなり混雑しているので遊べる場を広げて欲しい
- ・安全性を考えると芝生化が現実的に感じる

⑤その他

- ・球技スペース（サッカー・バスケットボール等）
- ・日陰が少なく気温も高いため全天候型室内施設が欲しい



松尾公園への意見、要望

- ・ 駐車場もきれいになってますし、少しずつ良くなっている実感があり、芝生のエリアはそのままで良いと思う。
- ・ 松尾公園は凄く緑に溢れていて、幼稚園・保育園の子がお散歩に来たり、お年寄りの方がグランドゴルフをしたりウォーキングや犬の散歩に来られたりと、沢山の方々が使われていてとてもいい公園だと思います。 いい公園だからこそ管理のできないものは設置するべきではないと思います。そういった意味では棲み分け的な整備が必要だと思う。
- ・ 砂山が削れているため危険であり、撤去して公園を広く使える方がいいようにも感じます。
- ・ 自販機の上に柵が欲しい。大きい子が飛び降りたりして遊んでいるのを見て小さい子が真似をしてしまうから危険。
- ・ 日差しがキツイ日、気温が高い日は公園を避けがちですので日陰で休めるスペースをもっと広げてほしい。
- ・ 芝生エリアに植栽などでもう少し日影がつくられるよう工夫頂きたい (庭園の方と芝生エリアに自然な繋がりを持たせられると良い)
- ・ 公園側の東屋にファミリーやグループで長時間使用される方がいるとずっと使用できず、日差しをしのげる場所が公園側の隅などにバス停のような屋根付きベンチみたいなものがあると、子供の見守りをする親は助かります。
- ・ ビオトープのような所があれば、生き物の観察もできて、子どもにとっては楽しいと思う。
- ・ インクルーシブ遊具を入れるてみては？スロープ付滑り台(車椅子でも入れるように)や背もたれ付きブランコなど色んな公園を参考にして作り直すべき。
- ・ 子供用トイレが多目的トイレだけでなく普通のトイレに有ると自力でできるので助かります。
- ・ トイレをなんとかしてほしいです。大きな子供たちが屋根から飛び降りたり、それを真似して下の子たちがやろうとするので 上がれない場所に移設するなどできると良い。
- ・ 中学生の方のポイ捨てが目立ちます。 小さい子どもが利用することが多いと思うので、ゴミ箱の設置か中学校からの指導をしてほしいです。
- ・ みんなが、みんなのためにきれいにする運動、ボランティアで草刈りの日と呼びかけてはどうだろうかと思います。

etc・・・

くらしの10年ロードマップ（概要）

令和7年6月定例会議 福永晃仁議員 配布資料2-1



令和6年2月 デコ活応援団（新国民運動・官民連携協議会）

初めて**国民・消費者目線**で、**脱炭素につながる豊かな暮らしの道筋**（課題と仕掛け）を**全領域**（衣食住・職・移動・買物）で明らかにし、**官民連携**により行動変容・ライフスタイル転換を促進

国民にとってのボトルネック

課題解消に向けた仕掛け（主な対策）

2024~2026

2027~2029

2030~

意欲

導入メリット・意義が不明
昔のイメージのまま敬遠
手間・難しさの忌避感
問題への理解・関心不足

メリット・意義、最新情報を導入機会と同時に伝達（商業・公共施設等を体験・体感の場に）

新築/既存住宅リフォーム+太陽光発電設備・高効率給湯器等のパッケージ化

住

商品・ブランド別のエシカル度の見える化

衣

サステナブルツアー（出張・旅行等）、カーボンオフセット付き旅行保険等

移

科学的情報等を行動とセットで提供（DXを活用したワクワク感、楽しさなどの動機付け）

基盤

実践

初期費用・大規模支出
導入に時間がかかる
機会・情報が限定・不十分
慣習・制度が実践を妨げ

サブスクリプション型サービスやPPA・リース、環境配慮型ローン等の提供拡大

公的支援情報を分かりやすく提供し、複数補助制度の一括申請の受付を拡大

住

通常リフォームに合わせた+αの断熱、家電販売時の省エネ・再エネのパッケージ提案

住

リペア、アップサイクル・染め直し等、衣類の交換会、回収リサイクルの場の拡大

衣

フードシェアリング、フードライブ・フードバンク活動、エシカル商品サービス等の拡大

買・食

テレワークとマッチするよう必要に応じてルール見直し、必要なサービス・インフラ・情報提供

職

データ活用した行動見える化、デマンドレスポンス、住民・従業員へのインセンティブ拡大

基盤

費用対効果に優れた気付き・ナッジの提供

基盤

行動制約

行動変容・ライフスタイル転換

出所：環境省

ロードマップのスコープ (暮らし全領域を大きく7分野に)

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後



- 1 住[外] 住宅の省エネ化・再エネ導入 (断熱化、太陽光発電 等)
- 2 住[内] エコグッズの選択 (LED、家電、給湯、節水 等)
- 3 衣 クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションの実践
- 4 買・食 地産地消、適量購入・食べきりごみの削減・分別
- 5 職 テレワークの実践
- 6 移 電動車の購入 環境負荷がより少ない移動手段の選択
- 7 基盤 情報 (教育・ナッジ) インセンティブ

